

奥羽越列藩同盟ゆかりの地で

宮城県白石市とさらなる交流誓う

4月11日、三保市長が宮城県白石市の山田裕一市長を表敬訪問し、戊辰戦争時に新政府軍に対抗するため、奥羽と越後の31藩で結成された「奥羽越列藩同盟」にゆかりのある自治体同士として、戊辰150年を機に一層の交流を誓いました。両市長は陣羽織を着て、同盟を結成するきっかけとなった白石会議が開かれた白石城で、同会議の開催日に合わせて対面し、両市ののぼり旗と地酒を交換し、握手を交わしました。



前列左から3人目が山田市長、4人目が三保市長

桜の名所を散策

市内各地でさくらウォーク

4月15日、「戊辰の役150年記念 春爛漫・ちょっとぶらり・さくらウォーキング」が霞ヶ城公園箕輪門前発着で行われました。桜の開花が例年よりも早かった今年は、満開の下とはなりませんでしたが、市内外からおよそ300人の参加者が集まり、城下町の春を散策しました。またこの日は、「いわしろさくらウォーク」も行われ、合戦場のしだれ桜や菜の花を眺めながら、子どもからお年寄りまで、きれいな景色を満喫しました。



写真上は「春爛漫ちょっとぶらり・さくらウォーキング」。コース途中の亀谷坂・露伴亭では、おなかをすかせた参加者らが、玉こんにゃくを頬張る。写真下は「いわしろさくらウォーク」の様子



二本松市消防団 春季合同検閲

安心・安全への誓い新たに

市消防団の春季合同検閲式典は4月22日、岩代地域で開催されました。団員らは、小浜字鳥居町地内で観閲を受けたのち、ラッパ隊を先頭に、岩代運動場まで行進しました。運動場では式典が行われ、初めに、これまで消防団活動にご尽力いただいた方々へ、感謝状や功績章などが授与され、その後、団員らが練習を積み重ねてきた小隊訓練や中隊訓練、ラッパ隊ドリル演奏などが披露されました。この日は朝から非常に暑い一日でしたが、式典中の団員たちは、終始真剣な表情でした。



①鳥居町地内で行われた消防団長らによる観閲 ②観閲修了後、急な坂道を行進する団員ら ③式典中の様子 ④市長から佐藤前団長に感謝状を授与

市内小学校で運動会

待ちに待った運動会！ドキドキ ワクワク

市内の小学校では、4月下旬から5月にかけて運動会が開催されました。写真は、4月28日に行われた杉田小学校大運動会の様子。晴天に恵まれたこの日、児童たちは家族や友人からたくさんの声援を受け、練習の成果を十分に発揮していたようでした。



①白組、紅組の応援団長によるエールの交換 ②親子と一緒に「ざくざくダンス」
③5・6年生による綱引き ④1～3年生による紅白リレー

霞ヶ城公園顕彰祭

先人の功績をたたえる

5月1日、霞ヶ城公園内の丹羽霊祠殿にて、霞ヶ城公園の顕彰祭が行われました。この顕彰祭は、名園として知られる霞ヶ城公園の維持・開発に尽力した先人たちの功績をたたえるもので、神事では、二本松少年隊顕彰会の会長である三保市長らが玉串をささげ、終了後には、二本松藩主・丹羽公が好んだとされる団子が参列者に配られました。



羽山の里クマガイソウ祭り開園式

貴重な山野草が辺り一面に

今年で11回目を迎える「羽山の里クマガイソウ祭り」開園式が5月6日に行われました。今年例年より1週間ほど開花が早く、開園式当日には、約20㍻の杉林一面のクマガイソウが見頃を迎えていました。このクマガイソウは、園主の五十嵐文一さん(戸沢)が今から43年前に、たった2株を植えたことから始まり、今では約1万8千株が群生するまでになっています。



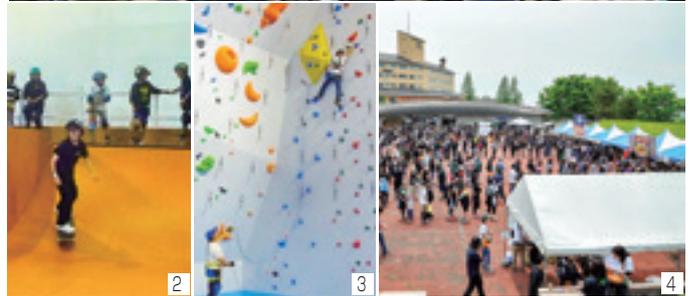
油井幼稚園でイチゴ狩り ハウスの中から溢れ出る歓声

5月11日、毎年恒例となった油井幼稚園の園児によるイチゴ狩りが、市内油井地区にあるマルナカファームで行われました。イチゴ狩りを行ったのは、油井幼稚園さくら組の園児25人。「酸っぱくなくて、イチゴジュースみたい」と言いながら、園児たちはハサミを手に自分たちでイチゴを採り、甘く真っ赤に熟した「とちおとめ」をおいしそうに頬張っていました。



東北ジャム×あだたらチャンネルフェス 人で埋め尽くされたスカイピア

5月12日(土)、スカイピアあだたらで東日本大震災復興支援音楽イベント『東北JAM』が開催され、全国から約3500人の音楽ファンが訪れました。当日は、スカイピアあだたらの駐車場に特設の音楽ステージが設けられ、ハイスタンダードのKEN YOKOYAMA、NANBA69や福島県出身のサンボマスターらが熱い演奏を繰り広げました。また同敷地内にあるスカイピアあだたらアクティブパーク内では、12日と13日の2日間、「ADATARA CHANNEL FES」が同時開催され、スケートボードやクライミングを楽しむ子ども達でにぎわったほか、隣接するアリーナには飲食ブースが設けられ、市内四蔵元のお酒や市内特産品の販売などが行われました。



①盛り上がる音楽ステージ ②③アクティブパーク内でスケートボードなどを楽しむ子どもたち ③大勢のお客さまでにぎわう飲食ブース

第20回 口太山山開き 初夏の一日を満喫

うつくしま百名山の一つである口太山の山開きが、針道振興会などの主催により5月13日に行われました。20回の節目の開催となった今回の山開きは、絶好の登山日和の中、約250人の登山者が登頂しました。山頂では、雲海の上に浮かぶ安達太良山を背景にイベントが行われたほか、下山後は夏無沼キャンプ場でとん汁が振る舞われ、参加者は初夏の一日を満喫していました。



▲大勢の登山者でにぎわった山頂の様子